

地域の皆様へ

本校の寄宿舎では、小学生から成人まで幅広い年齢層の人たちが社会自立に向け生活しています。

そのような日常生活の中で、近隣のお店や病院等に出かけることもあります。白杖を持っている人や見えにくそうにしている人を見かけましたら、以下の配慮をお願いします。

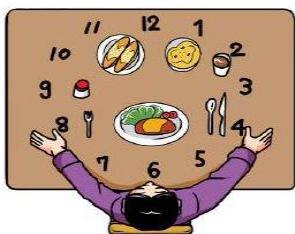
※白杖とは、視覚障がい者が歩行の際に使用する白い杖のことです。



視覚障がいのある人は、困ったとき、まわりに手助けをしてもらえる人がいるか気づきません。もし困っている姿を見かけたときは「どうしましたか」「お手伝いしましょうか」等と声をかけてください。その際は後方からではなく、前からお願ひします。



本人から移動の手伝いの依頼があった場合は、目的の場所まで誘導をお願いします。まずどのように誘導すれば良いかを尋ねてください。そして誘導するときは「手引きしますのでひじ（または肩）を持ってください」と言い、軽くひじ（肩）の上を持ってもらいます。



場所や商品を説明する場合は、代名詞や、指差し表現ではなく、「9時の方」「拳くらいの大きさ」などと、具体的に説明してください。

視覚障がいのある人は点字ブロックを利用して歩いています。点字ブロックの上には、物や自転車等を置かないようお願いします。また、取り除くことのできない障害物がある場合は、本人に障害物の存在を伝えて注意を促したり、本人を安全な場所まで誘導をお願いします。



白杖を頭上に掲げている場合は、困っている合図ですので、声かけや誘導をお願いします。



【問い合わせ先】

熊本県立盲学校 寄宿舎

〒862-0901 熊本市東区東町3丁目14-1

TEL (096) 368-2655